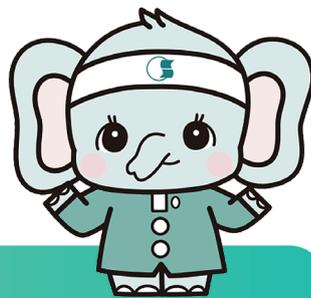


生保産業・生命保険の役割についてお知らせします



～安心と活力のある社会づくりに向けた取組み～

公的保障を補完する生命保険

人生の様々なリスクに備えるための手段として、社会保障制度による公的保障に加え、生命保険をはじめとする私的保障で準備しておくことが重要です。

▼リスクに備えるための手段



私的保障を充実させることで、いざというときに必要な保障を受け取ることができるよ！



(出所) 上図は生命保険文化センター「リスクに備える」をもとに生保労連作成

いざというときにお客さまのお役にたった生命保険

毎年多くの保険金や給付金等のお支払いを通じて、お客さま本人やご家族の生活を支えています。

▼2024年度保険金・給付金等のお支払い実績



約19.0兆円は国の社会保障給付費の約14%に相当するんだよ。



(出所) 生命保険協会「生命保険事業概況」(2024年度決算)

新型コロナウイルス感染症を巡る生保産業の取組み

約3年半にわたったコロナ禍においても、生保産業で働く者が一丸となって様々な対応を行い、保険金・給付金をお客さまにお届けすることができました。

お客さまから寄せられた感謝の声

コロナで大変な時期でしたが、連絡するとすぐに消毒等の感染対策を徹底して訪問いただきありがたかった。

予想せぬことに対して保険の意義が大きいことを改めて実感した。保険会社の重要な責務である保険金支払に真摯に向き合っている点が素晴らしいと思った。



(出所) 生命保険協会「新型コロナウイルス感染症を巡る生命保険業界の取組み及び次のパンデミックに向けた経験の継承」(2023.11.17)をもとに生保労連作成

▼(災害)死亡保険金*および入院給付金**のお支払い状況

累計件数	約1,136万件
累計支払額	約1兆3,144億円

※1 新型コロナウイルス感染症を直接の原因とする死亡に基づく支払い
 ※2 新型コロナウイルス感染症の治療を目的とした入院に基づく支払い

東日本大震災での生保産業の取組み

東日本大震災では、自身も被災した営業職員をはじめ生保産業で働くすべての者が、お客さまの安否確認や、保険金・給付金(約2.1万件、約1,600億円^{※3})の支払い等に迅速に対応し、お客さまに安心と安全をお届けできるよう努めました。*^{※3} 支払い金額は2013.3.29時点

▼安否確認状況(東北3県)

人数	約293万名
確認率	99.97%

(出所) 生命保険協会「東日本大震災における生命保険業界の対応と次の一歩」(2013.5.31)をもとに生保労連作成

生保労連の 主な取組み

社会的使命達成に向け「ベストアドバイザー活動」を推進

生保労連では、営業職員一人ひとりが、お客さま本位のより質の高いサービスを提供し続けるとともに、フェイス・トゥ・フェイスの活動を中心に「ベストアドバイザー」として活躍できるよう取り組んでいます。

ベストアドバイザー活動とは

①コンサルティング活動

お客さま一人ひとりの意向・ニーズを踏まえ、最適な保障を丁寧かつタイムリーに提案する活動

②お客さまサービス活動

きめ細かなアフターフォロー・サービスの提供を通じて、誠心誠意お客さまに寄り添う活動

③コンプライアンス意識に基づく活動

常にお客さまの立場に立ち、社会規範を意識した誠実な行動を通じて、信頼関係を深める活動

- お客さまにとって身近な存在であること
 - お客さまとの長いお付き合い
 - 地域とのかかわり 等
- を意識しながらお客さまに寄り添った活動をしているよ！

生保労連の営業職員体制に関する提言等は[こちら](#)▶



生保労連とは…

生命保険会社の営業部門・事務部門に働く労働者25万人を組織する産業別労働組合であり、生保産業で働く組合員の労働条件の改善と経済的・社会的地位の向上をはかる運動を進めています。

生命保険協会の 主な取組み

「自助の日」を契機とした金融リテラシー等の教育推進

生命保険協会は、5月28日を記念日「自助の日」と制定しています。この記念日は、自分らしく豊かな人生を送るためにはどうすればよいかを考える日です。

長い人生を豊かなものにするためには、自分自身の状況や価値観に応じて、ライフプランを描き、健康増進や資産形成、リスクへの備えについて学び、行動に移していくことが大切です。生命保険協会は、リスクに向き合うために必要な学びを応援しています。

生命保険協会では、「自助の日」を契機に、業界一丸となって金融リテラシー等の教育推進に向けた情報発信等の活動を推進しています。

いっ っ ぱ
5月28日は
自助の日



▲生命保険協会

5つ葉は、希望、知恵、財運、健康、愛の「自助の日」については[こちら](#)の意味が込められています。



皆様の人生が明るく、夢や希望が叶うものとなるよう
これら5つのことを私たちと一緒に考えていきましょう。

生命保険協会とは…

生命保険業の健全な発達および信頼性の維持をはかり、国民生活の向上に寄与することを目的とする団体です。生命保険事業に関する情報提供、相談・苦情対応、事業の適切な運営支援、教育、調査研究などの事業を行っています。

社会的使命達成に向けた生保産業労使共同宣言の採択

2024年1月に生保労連は生保協会と「社会的使命達成に向けた生保産業労使共同宣言」を採択しました。生保産業が労使一体となり、「商品・サービス提供を通じた貢献」と「地域社会への貢献」の2つの視点から、すべての国民にとって安心と活力のある社会の実現を目指して、取組みを展開してまいります。

「社会的使命達成に向けた生保産業労使共同宣言」は[こちら](#)▶

